

新制作

会報 No.49

発行
2005年6月1日
編集・発行人
高津 鐵朗

発行 新制作協会 〒110-0013 東京都台東区入谷2-4-2 増田ビル202 Tel.03-5603-8350 Fax.03-5603-8360
http://www.shinseisaku.jp/

二〇〇五年度 協会新委員揃う

二〇〇五年度、69回展の開催をめざし、以下の体制で臨むことになりました。全会員各位のご協力とご理解をお願いいたします。

記

- ◆委員長 高津 鐵朗
- ◆副委員長 澄川 喜一
- ◆協会委員
《絵画》鶴見雅夫／木嶋正吾／熊沢淑
《彫刻》北郷悟／須藤博志
《SD》佐伯和子／野口育郎
- ◆会計委員
《絵画》矢澤健太郎／樺山祐和
《彫刻》柴田正徳／大田雅代
《SD》雨山智子／(片岡葉子)
- ◆会計監査
《絵画》武藤岩雄
《彫刻》渡辺隆根
《SD》尾笠行男
- ◆運営委員
◎IT委員
《絵画》屋嘉部正人《彫刻》佐善圭
《SD》白川隆一／谷浩二
- ◎図録委員
《絵画》林純夫／武藤岩雄《彫刻》小川幸造／久保制一《SD》杉田文哉

◎目録委員

《絵画》白井恵之輔／一居孝明／成田麻生《彫刻》田村史郎／吉原和夫《SD》杉田文哉

◎懇親会委員

《絵画》亀本信子／金本啓子《彫刻》宇多花織／石川浩《SD》尾笠行男

◎受賞者展委員

《絵画》杉野和子／間中敏子《彫刻》岩間弘《SD》加藤徹

◎会報委員

《絵画》佐々木宗實／山口都《彫刻》藤森民雄《SD》中野威

◎慶弔委員

《絵画》岡崎紀／小島隆三《彫刻》日比野知三《SD》山下勘太郎

◎美術団体懇話会委員

委員長 高津鐵朗 《絵画》佐野ぬい
《彫刻》中嶋幹夫《SD》森史夫

◎広報委員

《絵画》屋嘉部正人《彫刻》中垣克久
《SD》森史夫

◎地方展委員

《絵画》太田國廣／(京都)宮田保史
(名古屋)成田麻生／(広島)木下和

《彫刻》協会委員／(京都)長谷川喜男

《SD》田中遵／(京都)今村敬子

◎70周年記念展委員

《絵画》鶴見雅夫／鍋島正一《彫刻》中垣克久／瀧徹《SD》日高單也／二井進

(事務所員) 矢野淑子(水・金)

「あいさつ」



委員長
高津 鐵朗

新制作協会は今年、第69回展を迎えます。第1回展以来、敗戦の年は開催できませんでしたので、その年を入れますと今年が創立70年に当たります。

協会は創立の趣旨とイメージを継承・発展させて、現在に至っていますが、更なる飛躍のための課題が山積しています。私はそれらを三つのプログラムの実体化と考えております。すなわち財政・美術館・70周年(展)の各プログラムです。また三者は関連しあっています。

財政のプログラム↓会の活動を支える各部会計の明確化による財政改革です。美術館のプログラム↓4月に07年度(第71回展)よりの国立新美術館移転が内定しました。「新しい器にいかにかに新しい酒を満たす」のか。また器は現在の約一・八倍となり前項の財政問題を刺激します。

70周年展のプログラム↓種々のイヴェントの企画がすでに始まっていますが、これは単なるお祭りではなく、新しい美術力を放射する新制作の再活性化への布石と位置づけられます。

新制作は大きな節目にきています。真に新しく、ユニークで、センシブルな作品のみが満ちる会場を求めます。

受賞作家展

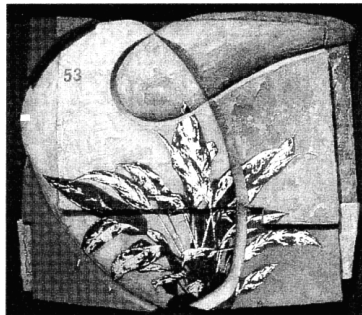
絵
画

会期：2005年1月17日(月)～27日(木)
会場：ごらくギャラリー

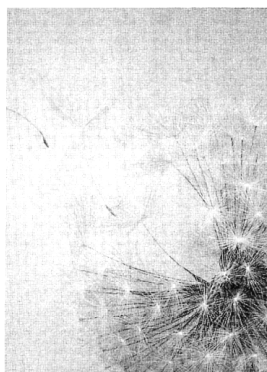


▲田中 直子
樹 II 33.3×24.2cm

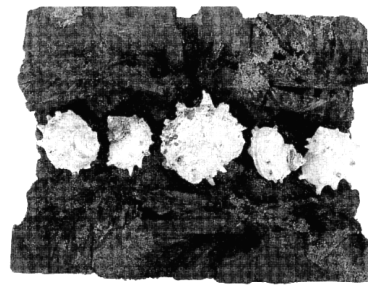
▼秋葉 直樹
Plants-53 33.3×33.3cm



▲眞野 眞理子
顔 33.3×24.2cm



▲一居 弘美
Seeds 33.3×24.2cm



▲沼本 秀昭
風の記憶 24.2×33.3cm

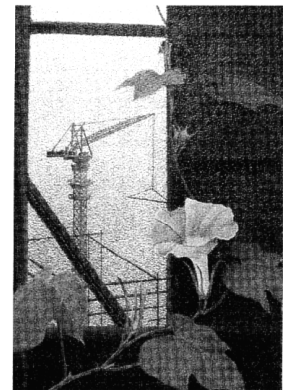


▲三宅 弘子
Mademoiselle Nano (ナノ嬢) 33.3×24.2cm



▲馬淵 哲
女像 33.3×33.3cm

▶阿曾沼 明
今日と
33.3×24.2cm



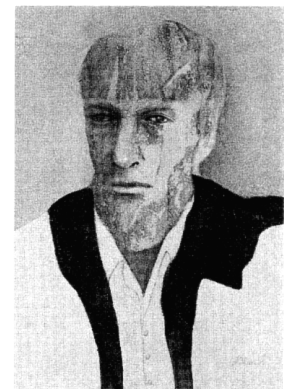
▼勝 あらた
arata A 33.3×24.2cm



▲渡辺 久子
この中のひとつ 24.2×33.3cm



▲溝呂木 時子
慈 24.2×33.3cm



彫刻



▲新美 正樹
はるかなる
120×65×60cm



▲本田 悦久
バンフィリア牧歌の風
60×90×125cm



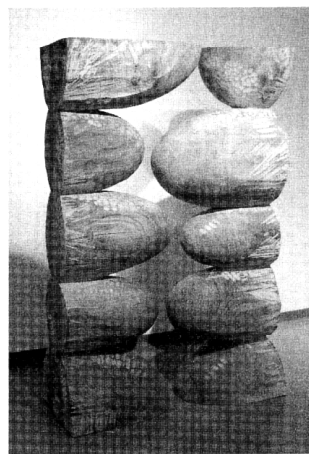
▲吉村 雅元
境界一人 55×50×180cm



▲奥田 真澄
風の落とし物 88×70×123cm

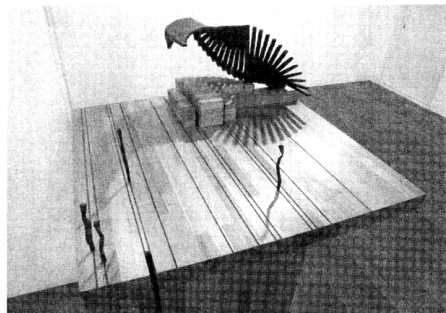
会期：2005年2月21日(月)
～3月5日(土)
会場：ギャラリーせいほう

▼加藤 裕之
BLIZZARD. 4
110×60×173cm



スペース
デザイン

会期：2005年2月13日(日)
～2月26日(土)
会場：画廊るたん

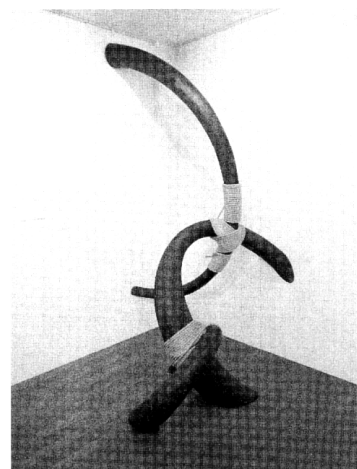


◀下山 肇
舟の拠るところ



▶川島 源次郎
Link
150×150×270cm

◀前田 亮二
明かり I・II
135×3×160cm



*** 展覧会情報 ***

- ◇本年度、69回展は9月18日(日)を初日として開催され、同19日(月)は敬老の日の祝日で閉館します。20日(火)は休館となります。
- ◇69回展の授賞式は初日の9月18日(日)3時より都美術館講堂において開催します。
- ◇69回展、新作家賞受賞者には、賞牌としてSD部会員小野かおる氏の作品が授与されます。
- ◇69回展の懇親会は、展覧会初日の9月18日(日)、各部別に行います。詳細は搬入時、または通知の際お知らせします。
- ◇69回展の全出品作品をカラー図版で掲載した図録を発行します。
- ◇69回展図録(出品目録付)
 - 編集発行 新制作協会
 - 価格 二五〇〇円
 入選者には図録負担金をお願いします。
- ◇69回展入場料
 - 一般券八〇〇円/学生券(中・高・大)四〇〇円/前売券四〇〇円
- ◇前売券ご購入の方は事務所までご連絡下さい。

第69回展

ギャラリートーク

9/24

(土)

2:00 ~ 4:00

各部会場で開催。会員、出品者、入場者の方々の意見交換の場です。ふるってご参加下さい。

69回展応募規定 抜粋

- ◇会期 2005年9月18日(日)より10月3日(月)まで。午前9時〜午後5時(入場は4時30分まで)。
- ◇会場 上野公園・東京都美術館
- ◇搬入受付 9月3日(土)・4日(日)
- ◇搬出
 - *選外作品 9月13日(火)・14日(水)
 - *入選作品 10月4日(火)・5日(水)
 ※搬入受付・搬出時間はともに午前9時〜午後4時まで
- ◇陳列 9月17日(土) 午前9時〜午後3時
- ◇応募料
 - ◇応募作品一点 一〇、〇〇〇円
 - 以後一点増すごとに、絵画部は五、〇〇〇円、彫刻部、スペースデザイン部は三、〇〇〇円を加算する。
 - ※応募料は8月27日(土)までに協会指定の用紙にて郵便振込とする。
 - なお、やむを得ない場合に限り、搬入日に現金にて受け付ける。
 - ※一度振り込まれた応募料は返金されませんのでご了承下さい。
- ◇【絵画部】
 - 一、作品の大きさは、タテ又は高さ二二七×ヨコ又は幅二二七×奥行き又は厚さ三〇センチ以内。
 - 一、額縁の幅は五センチ以内とする。
 - 一、応募点数は制限しない。
- ◇【彫刻部】
 - 一、作品の大きさは、タテ又は高さ二八〇×ヨコ又は幅二〇〇×奥行き又は厚さ二〇センチ以内。
 - 一、作品一点の重量は一平方メートルにつき一トンを超えないこと。組み立て式作品は一個の重量を一・五トン以内とし総重量三トンを超えないこと。
 - 一、作品が規定を超過した場合、及び危険を伴うと判断された場合は搬入を受け付けない。
 - 一、応募点数は五点まで。
- ◇【スペースデザイン部】
 - 一、空間に関するあらゆるデザイン作品、実物、実験的作品、写真、模型等。表現形式は自由であるが、図面や写真は展示のためパネル仕立てとする。
 - 一、二個以上の部分で構成する作品は図面又は写真を添える。
 - 一、スペースデザインという性格上、組作品の展示に際して、作者との話し合いの上で構成等を一部変更する場合がある。
 - 一、床面展示作品は、会場のスペースに限りがあるので、大きさ及び重量を考慮すること。
 - 一、展示上危険を伴わない作品であること。設置、移動に耐えること。
 - 一、共同制作の場合は、全員について応募目録に必要事項を記入の上、連絡先一名を明示する。
 - 一、応募点数は制限しない。
- ◇【作品の取扱い】 応募作品が他の作品を破損するおそれがある場合は、搬入を受け付けないことがある。
- ◇【付加事項】
 - *駐車場の有料化と免除について
 - 一、搬出・入する場合は、搬入は作品受付時刻より二時間以内。搬出・撤去は四時間以内。

◇巡回展開催日程

- *新制作京都展
 - 会期 05年10月21日(金)〜10月30日(日)
 - 24日(月)休館
 - 会場 京都市美術館
- *第69回新制作絵画展
 - 会期 05年11月9日(水)〜11月13日(日)
 - 休館日なし
 - 会場 愛知芸術文化センター8F
- *第69回新制作絵画広島展
 - 会期 05年11月29日(火)〜12月4日(日)
 - 休館日なし
 - 会場 広島県立美術館・県民ギャラリー
- ◇国立新美術館情報
 - 1月22日(土)に臨時総会が開催され、新制作協会は国立新美術館への移転を内定しました。
 - ◇新制作協会メールアドレス
 - 新制作協会の事務所でeメールが受けられます。ご利用下さい。
 - s.seisak@violin.ocn.ne.jp

訃報

▼タウンゼント順子氏(絵画部会員)
二〇〇五年二月二十七日、逝去されました。享年八十歳。
心よりご冥福をお祈りいたします。

会報編集委員 絵画部・佐々木宗實・山口都／彫刻部・藤森民雄／SD部・中野威

(古國写植室)